

銃乱射 40人死亡



発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2019

2019年
3月15日
〈金曜日〉

速電
報版子



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

NZ首相 テロと断定



15日、ニュージーランド南島のクライストチャーチで、男性を搬送する救急隊 (AP=共同)

【シドニー共同】ニュージーランド南島クライストチャーチのモスク（イスラム教礼拝所）2カ所で15日午後（日本時間同日午前）、銃乱射事件が発生、アーダン首相は40人が死亡したと明らかにした。同首相はテロと断定。警察は男女4人を拘束し、共犯者の有無や動機の解明など本格的な捜査に乗り出した。

容疑者の1人は襲撃の際、自身の頭部に着

けたとみられるカメラで動画を撮影しながら、インターネット上で17分間にわたって生中継しており、犯行の異様さは際立っている。

地元メディアによると、負傷者は27人。警察は市内で多数の爆発

物が積み込まれた車両を発見し、爆発前に処理した。乱射事件との関連を調べている。

警察によると、拘束したのは男3人、女1人。オーストラリアのモリソン首相によると、同国人が1人含まれている。AP通信は、乱射を実行したと主張する男が、反移民を訴える74ページの声明文を残していたと報じた。地元メディアによると、乱射が起きた際、モスクは金曜日の礼拝中。クリケットのバンガラデシュ代表チームもモスクを訪れていたが、避難して無事だった。警察は現場周辺の道路を封鎖したほか、住民に外出を控えるよう呼び掛けた。



購読・試読のお申し込みは—

フリーダイヤル 0120-81-8040